

新型コロナウイルス禍でも大腸がん検診を止めない！

「大腸がん、自分だけは大丈夫」 動画ポスター公開

知って気づいて自分のこと、30秒動画ポスターで大腸がん検診啓発

◆10月はがん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間 受けていない人はぜひ受けてほしい。

NPO法人ブレイブサークル運営委員会(東京)は、新型コロナウイルス感染状況下においても、感染対策を守り検診を継続してほしいと願い、検診を呼びかけるための啓発動画ポスターとサイネージ用のデータを作成して広くお使いいただけるよう公開しました。

大腸がんは早期発見・早期治療で95%以上の方が治ると言われます。しかし現状では、がん罹患数では第1位、がん死亡原因では男性第3位、女性1位※1となっています。早期発見のためには40歳以上は年1回の大腸がん検診(便潜血検査)の受診が推奨されていますが、受診率は男性47.8%、女性40.9%※2で低迷しており、精密検査(大腸内視鏡検査)についても、痔だろう、怖い、恥ずかしい、忙しいなどを理由に未受診の人の早期発見の遅れが懸念されています。

※1 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計) ※2 令和元(2019)年国民生活基礎調査より

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、検診時の感染への不安からがん検診を控える人が出ているとの記事も目にします。しかし、このような状況でも大腸がんの進行は待つはくれません。そこで急遽、大腸がん検診の受診のきっかけになるよう、2020年度用に提供しているポスターを動画ポスターや、サイネージで利用できるデジタルデータにして公開することにしました。

①動画ポスター

大腸がん検診啓発のポスターのメッセージを30秒の動画にしました。採便方法について、全体をまんべんなく擦るところに動画で加え、受診者に「なるほど！」と分かりやすく伝えます。

URL <https://www.bravecircle.net/cancer/movies/>



横型 mp4データあり



動画ポスター
QRコード

②サイネージ用ポスター

紙のポスターのでデザインをそのままに、横型を加え、デジタルサイネージ用のポスターをご用意しました。公共施設のサイネージをはじめ、Webサイトやメール配信での再受診勧奨などにご利用ください。

URL

https://www.bravecircle.net/items_page/illustration/

※上記URLより「データ資料一覧」からご覧ください。



横型(水色/ピンク)jpg



縦型(水色/ピンク)jpg

【本リリースの掲載・取材に関するお問い合わせ先】 NPO法人ブレイブサークル運営委員会/広報担当:山田、小林

TEL:03-6908-9160 FAX: 03-6908-9150 E-mail: info@bravecircle.net

※NPO法人ブレイブサークル運営委員会は全国で大腸がん検診啓発活動を展開する団体です。

<http://bravecircle.net>